

伶楽舎第十三回雅楽演奏会

武満 徹 作曲

秋庭歌一具

In an Autumn Garden by Toru Takemitsu
舞：勅使川原三郎・佐東利穂子

勅使川原三郎

振付・照明（秋庭歌一具）

芝祐靖

音楽監督



©坂口雄耶

Reigakusha Gagaku Concert
REIGAKUSHA × SABURO TESHIGAWARA

Musical director: Sukeyasu Shiba
Choreographer, Lighting designer & Dancer: Saburo Teshigawara
Dancer: Rihoko Sato



芝祐靖 復曲・構成

露台乱舞

Rodai-ranbu by Sukeyasu Shiba

2016年11月30日(水) 開演19:00(開場18:30)

東京オペラシティ コンサートホール：タケミツ メモリアル

19:00, Wednesday, 30 November 2016 at Tokyo Opera City Concert Hall

入場料 S席5,000円 A席4,000円 (全席指定)

企画・主催：一般社団法人伶楽舎 <http://www.reigakusha.com>

共催：公益財団法人東京オペラシティ文化財団 助成：公益財団法人 花王 芸術・科学財団、公益財団法人 ロームミュージックファンデーション、芸術文化振興基金
助成：アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団) ARTS COUNCIL TOKYO 協力：KARAS マネジメント：東京コンサーツ

武満徹が没して20年の2016年、武満の代表作のひとつであり、唯一の雅楽アンサンブル作品「秋庭歌一具」とともに、伶楽舎がまた一步、歩みを進めます。

伶楽舎は創立以来、節目節目で「秋庭歌一具」に取り組んできました。このたびは、武満ゆかりの東京オペラシティコンサートホールの空間をひとつの宇宙に見立て、これまでにない大きなスケールで「秋庭歌一具」の世界を音楽と舞で表現したいと考えています。そして、今、「秋庭歌一具」を舞うダンサーとして、勅使川原三郎ほど相応しいダンサーは他にいないと確信し、共演を願い出ました。勅使川原三郎もまた、以前より武満の音楽に尊敬の念を抱き、多くの

インスピレーションを得てきたといいます。奇しくも、同じ1985年に自らのカンパニーを創立した芝祐靖(伶楽舎)と勅使川原三郎(KARAS)、共に創立30周年を経て、満を持してのコラボレーションが実現することになりました。

前半に演奏する「露台乱舞」は、平安後期から申世にかけて行われていた宮中での歌舞の宴の再現を試みた芝祐靖の作品です。雅楽古典様式の管絃、催馬楽や今様、舞楽などを織り交ぜ、組曲として構成。華麗な宴の様子が人々を陶酔の世界に誘います。

秋の庭で繰り広げられる一夜限りの人と自然の饗宴。どうぞご期待下さい。

伶楽舎第十三回雅楽演奏会～武満 徹「秋庭歌一具」

芝 祐靖 復曲・構成「露台乱舞」

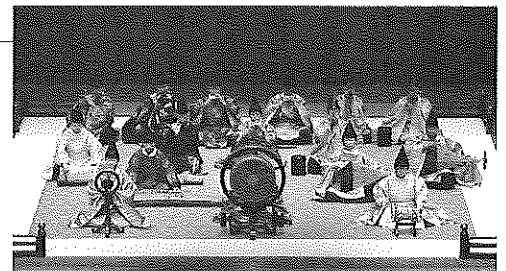
ぞうげい 雑芸	しろうすよう 白薄様	はやびんたたら 雑芸 早鬢多々良
かんげん 管絃	ひょうしょうのちよし 平調調子	さいばら 催馬楽 極楽は
えてんらくのこりがくさんべん 管絃 越天楽残楽三返	らんぶ 乱舞と今様	いまよう まんざいらく いけ すず 萬歳楽 池の涼しき
あおんさんべん 阿音三返	いざたちなむ 雑芸 伊佐立奈牟	

武満 徹 作曲「秋庭歌一具」

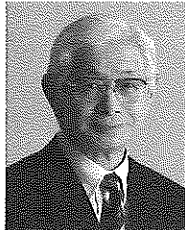
- | | |
|--------------------|---------------------|
| まいりおんじょう
1. 参音声 | しゅうていが
4. 秋庭歌 |
| ふきわたし
2. 吹渡 | ふきわたしにだん
5. 吹渡二段 |
| えんばい
3. 塩梅 | まかでおんじょう
6. 退出音声 |

伶楽舎 Reigakusha

1985年に発足した雅楽演奏団体。音楽監督・芝祐靖。発足以来、現行の雅楽古典曲以外に、廃絶曲や正倉院楽器の復元演奏、現代作品の演奏等、幅広く活動している。古典雅楽様式の新作の初演はもとより、湯浅譲二、池辺晋一郎、細川俊夫、猿谷紀郎、伊左治直等に新作を委嘱。2015年には、外国人作曲家による雅楽と洋楽器のためのアンサンブル作品をアンサンブル・モデルンとドイツで世界初演し、注目を集めた。武満徹「秋庭歌一具」をこれまでに現代作品としては異例の24回演奏。2001年中島健蔵音楽賞特別賞、C/D「秋庭歌一具」で平成14年度文化庁芸術祭レコード部門優秀賞を受賞。



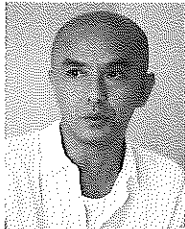
©Norihiko Izumiya



芝 祐靖 Sukeyasu Striba

800年余り続く奈良系の伶人の家に生まれ、1984年まで宮内庁楽師をつとめた後、龍笛演奏を中心としたソロ活動に入る。1985年伶楽舎を結成。古典雅楽の演奏のほか、現代雅楽、現代邦楽の作曲・演奏、雅楽廃絶曲の復曲も手がける。国立劇場の正倉院収蔵楽器復元に参加し、敦煌琵琶譜などの復興にも携わる。ソロ、伶楽舎ほかのアンサンブルで、海外公演も多数行う。1998年の長野冬季オリンピックの開会式では雅楽で「君が代」を演奏、世界中に雅楽の響きの魅力を伝えた。2010年ニューヨークとワシントンで特集「芝祐靖・雅楽の宇宙」が生まれ、公演、絶賛を博した。2003年より日本芸術院会員。2011年文化功労者。

©Norifumi Inagaki



勅使川原三郎 Saburo Teshigawara

クラシックバレエを学んだ後、1981年より独自の創作活動を開始。1985年、宮田佳と共にダンスカンパニー KARASを結成。振付・ダンスのみならず、舞台美術、照明デザイン、衣装、音楽構成も自ら手掛け、類まれなダンス作品を次々と発表している。国内のみならず欧米他、諸外国の主要なフェスティバルおよび劇場の招きにより多数の公演を行う他、パリオペラ座バレエ団などヨーロッパの一流バレエ団からの依頼で作品を創作し、国際的に高い評価を得ている。パニョレ国際舞踊振付コンクール準優勝、ニューヨーク・ダンス・アンド・パフォーマンス・アワード(ベッシー賞)等、国内外で受賞多数。2009年紫綬褒章。

チケット取扱い

- 東京コンサーツ
03-3200-9755 (10:00～18:00 土・日・祝を除く) <http://www.tokyo-concerts.co.jp>
東京コンサーツのホームページで予約して、セブンイレブンで支払・チケットの受取ができます
- 東京オペラシティチケットセンター
03-5353-9999 (10:00～18:00) <http://www.operacity.jp/>
カウンター受付＝東京オペラシティビル3F (11:00～19:00 月曜日、8月第一日曜日を除く)
- チケットぴあ 0570-02-9999 <http://t.pia.jp/> Pコード: 299-266
- 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp/>

お問い合わせ: 伶楽舎 Tel. & Fax 03-5269-2011 info@reigakusha.com
東京コンサーツ Tel. 03-3200-9755 / Fax 03-3200-9882

チケット発売日

- 5月25日 東京オペラシティ Arts友の会優先予約
- 6月1日 一般発売

●東京オペラシティ Arts友の会への入会については、以下へお問合せ下さい。
営業時間: 月～金 / 10:00～18:00 (土・日・祝休業)
TEL 03-5353-0799

●交通のご案内
東京オペラシティ コンサートホール
(〒163-1403 東京都新宿区西新宿3-20-2東京オペラシティタワー 3F)
京王新線「初台」駅東口(新宿寄りの出口)下車。東京オペラシティビルに直結。